

令和 4 年度 達成度報告書

山形県県土整備部道路整備課
道路保全課
都市計画課

令和5年 10 月5日

1 山形県道路中期計画について 1

2 9つのみちづくり施策の達成状況 3

1. 県土の基盤となる広域道路ネットワークの整備促進・
機能強化と未事業化区間の着手 3
2. 広域道路ネットワークを活かす追加 IC（スマート IC 含む）
及び IC や拠点へのアクセス道路の整備推進 8
3. 高速道路から県内各地へのゲートウェイとなる「道の駅」等への支援 12
4. 防災・減災に向けた道路の機能強化と災害発生時における対応の迅速化 16
5. 人にやさしく安全・安心な道路整備に向けた多様な取組の推進 20
6. 予防保全型維持管理などによる計画的な道路施設の
長寿命化と効率的な道路維持管理の推進 24
7. 生活圏間・都市間ネットワーク及び生活幹線道路の整備推進 28
8. 街なかに賑わいを創出するみちづくりの推進 32
9. 山形の特性を活かした道路ストック（施設）をかしこく使うみちづくりの推進 35

3 総括 38

1 山形県道路中期計画について

■みちづくりの方針と施策

3つの柱

(活力創造・広域交流促進)

1 県内産業や観光の振興を支える
社会基盤となるみちづくり

(安全・安心・保全・協働)

2 災害を未然に防止し安全・安心に
利用できるみちづくり

(地域活性化・快適・効率化)

3 既存ストックを有効活用し快適な
暮らしと地域の活力を生み出す
みちづくり

9つの施策

① 県土の基盤となる広域道路ネットワークの整備促進・機能強化と未事業化区間の着手

② 広域道路ネットワークを活かす追加 IC (スマート IC 含む) 及び IC や拠点へのアクセス道路の整備推進

③ 高速道路から県内各地へのゲートウェイとなる「道の駅」等への支援

④ 防災・減災に向けた道路の機能強化と災害発生時における対応の迅速化

⑤ 人にやさしく安全・安心な道路整備に向けた多様な取組の推進

⑥ 予防保全型維持管理などによる計画的な道路施設の長寿命化と効率的な道路維持管理の推進

⑦ 生活圏間・都市間ネットワーク及び生活幹線道路の整備推進

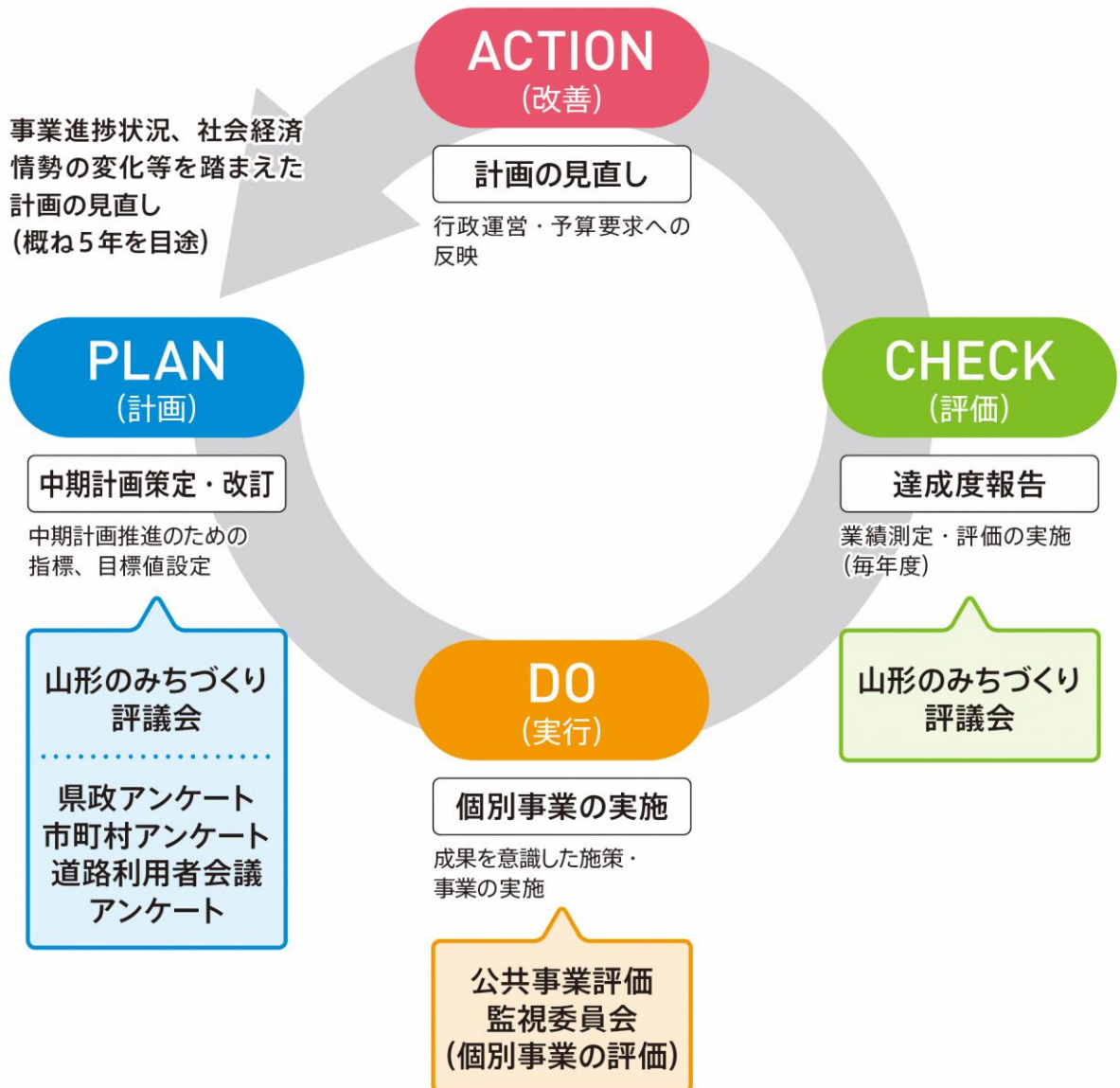
⑧ 街なかに賑わいを創出するみちづくりの推進

⑨ 山形の特性を活かした道路ストック (施設) をかしこく使うみちづくりの推進

■施策の進め方

本計画に位置付けたみちづくりの施策の推進にあたっては、PDCA サイクルの考えに基づき、政策指標の達成状況や事業進捗状況を考慮し、取り組みを評価します。

社会情勢や財政状況の変化に的確に対応するため、広く県民、県議会、市町村、道路利用者からの意見を求めながら、概ね5年を目途に計画の見直しを行います。



2 9つのみちづくり施策の達成状況

1 県内産業や観光の振興を支える社会基盤となるみちづくり

施策1

県土の基盤となる広域道路ネットワークの整備促進・機能強化と未事業化区間の着手

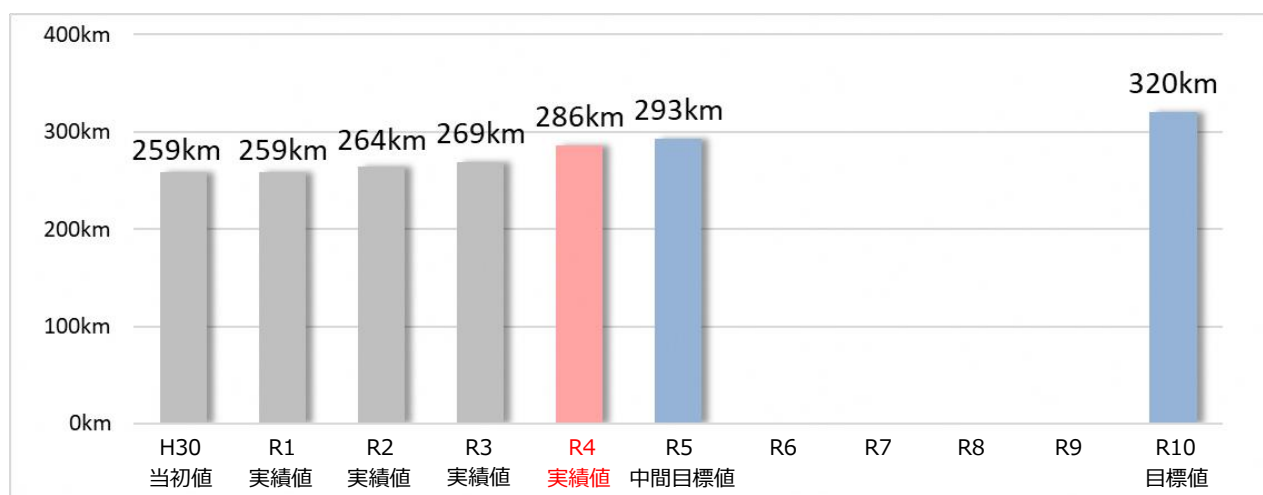
■取組方針

- i) 高速道路網の事業区間の整備、計画区間の新規事業化及び更なる利便性向上に向けた検討を促進
- ii) 「重要物流道路(基幹道路)」の整備促進及び国際海上コンテナ車の通行に対応した構造 不適合箇所・弱い箇所機能強化の促進
- iii) 高速道路網や幹線道路の重大事故の防止を図る効果的な交通安全対策の促進

■指標

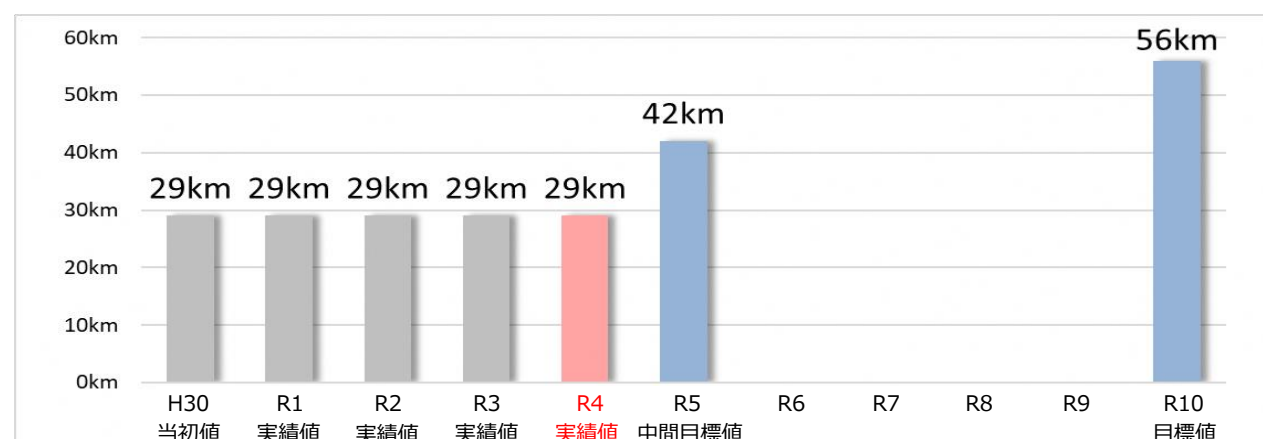
指標(1) 高速道路の供用延長[供用率] ※全線供用時約 340km

(R3)269km[79%] ⇒ (R4)286km[84%]



指標(2) 地域高規格道路の供用延長[供用率] ※全線供用時約 100km

(R3)29km[29%] ⇒ (R4)29km[29%]








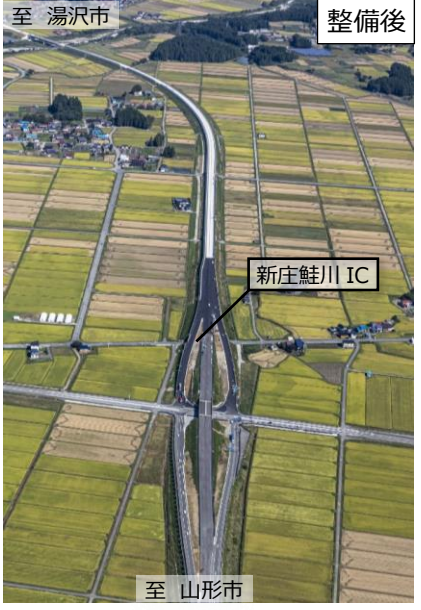
▲山形県内の事業中の高規格幹線道路・地域高規格道路 (R5.3.31 現在)

※IC名は最新 (R5.9 時点) の名称で表示

■実施事業例1 【高速道路の整備】

事業名	東北中央自動車道 ^{ひがしね おぼなざわ} 東根～尾花沢（東根北 IC～村山本飯田 IC）
事業概要	東北中央自動車道は、福島県相馬市を起点として米沢市、山形市、新庄市を経て秋田県横手市に至る予定路線延長約 257 kmの高速道路である。 東根北 IC～村山本飯田 IC 間の整備は、広域的な連携・交流の促進等に寄与するもので、R4.10.29 に開通した。これにより最上地域までが首都圏と高速道路で繋がることとなった。
R 4 整備内容	<p>○東北中央自動車道の一部の整備（令和 4 年 10 月 29 日供用）</p> <p>・東根北 IC ～ 村山本飯田 IC</p> <p>L = 8.9km W = 13.5m (暫定 2 車)</p>  <p>出典： 山形河川国道事務所</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>整備前</p>  <p>至 山形市</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>整備後</p>  <p>至 山形市</p> </div> </div>

■実施事業例 2 【高速道路の整備】

事業名	国道 1 3 号 ^{いずみたどうろ} 泉田道路（新庄鮭川 IC～新庄真室川 IC）
事業概要	泉田道路は高規格道路「東北中央自動車道」の一部を構成する自動車専用道路である。 広域的な交流・連携の促進及び緊急医療施設へのアクセス性向上や新庄市内における渋滞の緩和等を目的とするものであり、R4.11.20 に開通した。
R 4 整備内容	<p>○東北中央自動車道の一部の整備（令和 4 年 11 月 20 日供用）</p> <p>・新庄鮭川 IC ～ 新庄真室川 IC</p> <p>L = 8.2km W = 13.5m (完成 2 車)</p>  <p>出典： 山形河川国道事務所</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>整備前</p>  <p>至 山形市</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>整備後</p>  <p>至 山形市</p> </div> </div>

■実施事業例3 【地域高規格道路の整備】

<p>事業名</p>	<p>国道113号 <small>りんごうどうろ</small> 梨郷道路 <small>なが いし おおあざいまいずみ</small> (長井市大字今泉～<small>なんようし おおあざたけはら</small> 南陽市大字竹原) (事業中)</p>
<p>事業内容</p>	<p>梨郷道路は、地域高規格道路「新潟山形南部連絡道路」の一部を構成する自動車専用道路である。 国道113号の交通混雑緩和及び物流機能強化、高次医療施設へのアクセス性向上等を目的として整備を行う。</p>
<p>R4整備内容</p>	<p>○新潟山形南部連絡道路の一部の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長井市大字今泉～南陽市大字竹原 (令和5年度開通予定) L=7.2km, W=12.0m <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>▲道路改良</p> </div> <div style="font-size: 2em; color: blue;">+</div> <div style="text-align: center;">  <p>▲ (仮称) 竹原こ道橋</p> </div> </div> <p style="text-align: right;">出典：山形河川国道事務所</p>



■達成状況と今後の取組み

	路線名 (): 県内延長	R4 まで 供用済	整備促進・供用を目指す区間 【】: 開通予定	新規着手を 目指す区間
高速道路	東北中央自動車道 (約 156km)	供用済 144km	事業中 12km ・新庄金山道路【R7】 ・真室川雄勝道路 ・金山道路	
	日本海沿岸東北 自動車道 (約 53km)	供用済 31km	事業中 22km ・遊佐比子～遊佐鳥海【R5】 ・遊佐象潟道路【R8】 ・朝日温海道路	
	東北横断 自動車道酒田線 (約 131km)	供用済 110km		未着手 21km ・月山～湯殿山 ・(仮) 庄内内陸 月山連絡道路
地域高規格道路	新庄酒田道路 (約 50km)	供用済 21km	事業中 20km ・新庄古口道路【R6】 ・高屋道路 ・高屋防災 ・戸沢立川道路	未着手 9km ・高屋～草薙 ・立川～余目
	新潟山形南部 連絡道路 (約 50km)	供用済 7km	事業中 18km ・梨郷道路【R5】 ・小国道路	未着手 25km ・小国～長井
	石巻新庄道路 (約 30km)			未着手 30km ・石巻～新庄
追加 IC・スマート IC	東北中央自動車道	・村山名取 IC ・村山本飯田 IC ・大石田村山 IC	・山形 PA スマート IC ・高畠スマート IC (仮称) ・天童南スマート IC (仮称)	
	日本海沿岸東北 自動車道	・いらがわ IC ・三瀬 IC ・鶴岡西 IC ・庄内空港 IC		

施策2

広域道路ネットワークを活かす追加 IC(スマート IC 含む)及び IC や拠点へのアクセス道路の整備推進

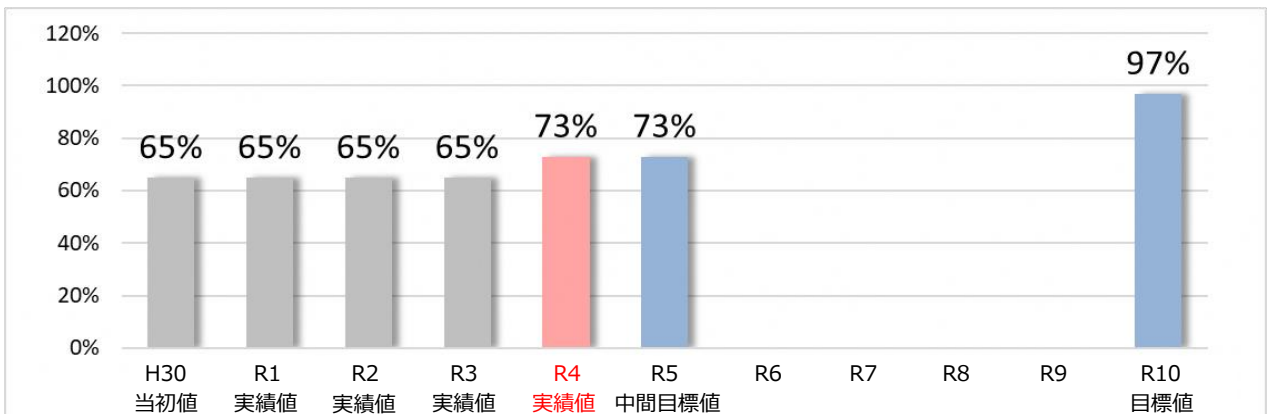
■取組方針

- i) 高速道路を利用しやすい環境整備を図るため、追加 IC やスマート IC の整備を促進
- ii) 高速道路・地域高規格道路の IC に接続するアクセス道路の整備を推進
- iii) 重要物流道路の基幹道路同士や物流拠点を結ぶアクセス路の整備推進

■指標

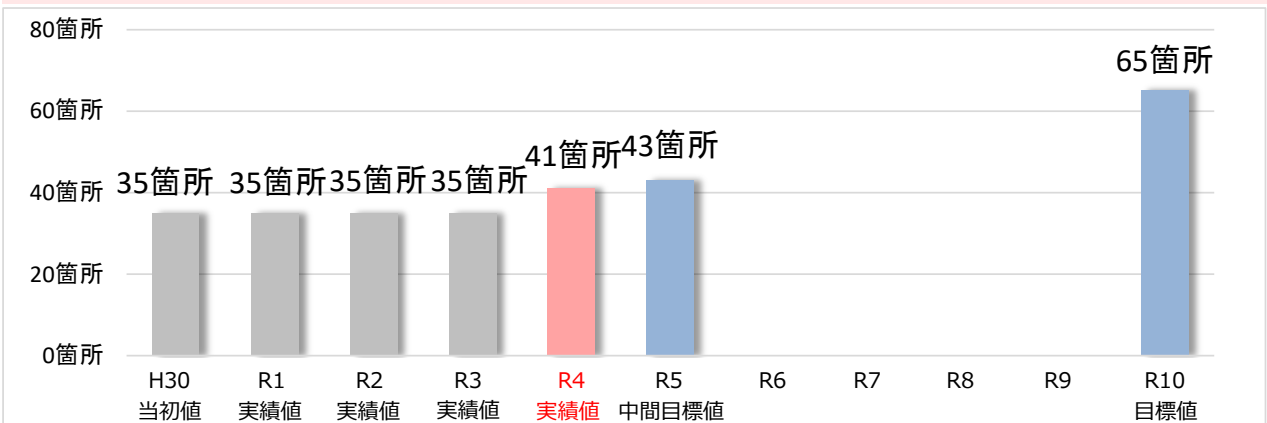
指標(3) ICへ30分でアクセスできる人口の割合

(R3)65% ⇒ (R4)73%



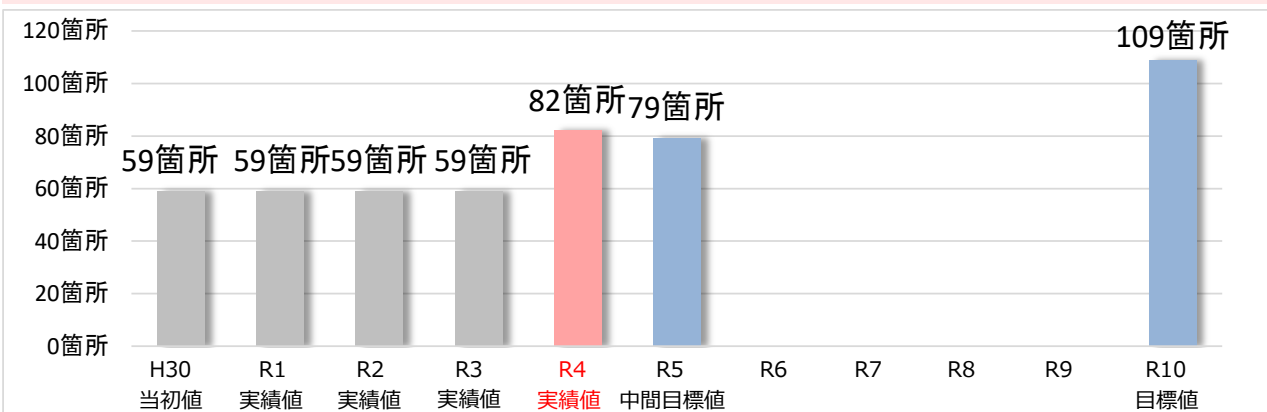
指標(4) ICへ10分でアクセスできる工業団地数

(R3)35箇所 ⇒ (R4)41箇所



指標(5) ICへ30分でアクセスできる主要な観光地数

(R3)59箇所 ⇒ (R4)82箇所



■実施事業例1 【追加ICの整備】

<p>事業名</p>	<p>(一) 村山大石田線【村山名取 IC】追加 IC 整備 <small>むらやましおおあざなとり</small> (村山市大字名取 地内)</p>
<p>事業内容</p>	<p>一般県道村山大石田線は、山形県村山市を起点とし山形県北村山郡大石田町に至る道路であり、東北中央自動車道と一体となって広域ネットワークを構成する道路である。 当該箇所は東北中央自動車道の東根 IC～尾花沢 IC 間に位置し、近傍には金谷工業団地を有しており、地域活性化 IC を整備することで村山市北部の円滑な高速道路へのアクセス、特産品及び工場製作品の物流、緊急患者の搬送時間短縮、観光振興等に資するものである。</p>  <p>至 山形市 地図出典：Copyright(c) N T T 空間情報 All Rights Reserved</p>
<p>R 4 整備内容</p>	<p>○村山名取 IC の整備 ・L=1,200m、W=6.0(8.5)[11.0]m (令和 4 年度供用)</p> <p>(整備前)</p>  <p>至 新庄市 至 山形市</p> <p>(整備後) 村山名取 IC の整備 R4.10.29 東根北 IC～村山本飯田 IC 間開通 至 山形市</p>  <p>至 新庄市 至 大石田町</p>

■達成状況と今後の取組み

【令和4年度の達成状況】

路線名	箇所名	事業内容	アクセス先	中期計画※
(一) 村山大石田線	村山市大字名取	追加 IC 整備	東北中央道村山名取 IC	村山⑥
(主) 寒河江村山線	村山市河島	アクセス道路整備	東北中央道村山 IC	村山⑤

【今後の取組み】

路線名	箇所名	事業内容	アクセス先	中期計画※
-----	-----	------	-------	-------

〔村山地域〕

(主) 山形天童線	天童市成生～ 東根市羽入	アクセス道路整備	東北中央道東根 IC	村山④
-----------	-----------------	----------	------------	-----

など

〔最上地域〕

(国) 458号	本合海バイパス	アクセス道路整備	新庄酒田道路	最上④
----------	---------	----------	--------	-----

など

〔置賜地域〕

(国) 287号	米沢北バイパス	アクセス道路整備	東北中央道米沢北 IC 新潟山形南部連絡道路	置賜③
(国) 287号	米沢川西バイパス	アクセス道路整備	東北中央道米沢北 IC 新潟山形南部連絡道路	置賜④
(国) 287号	川西バイパス	アクセス道路整備	東北中央道米沢北 IC 新潟山形南部連絡道路	置賜⑤

など

※「山形県道路中期計画 2028」における代表事例箇所の番号

施策3

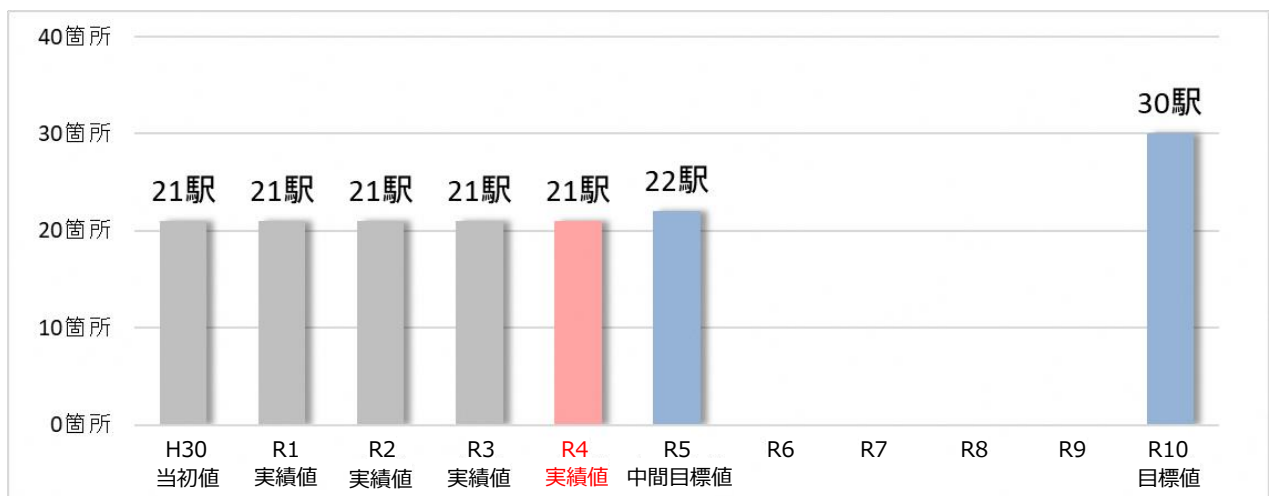
高速道路から県内各地へのゲートウェイとなる「道の駅」等への支援

- i) ゲートウェイとなる「道の駅」等の整備促進に向けた市町村の取組を支援
- ii) 公共交通の交通結節点としての機能を持ち、活気あふれる「道の駅」の機能強化を支援
- iii) 地域の防災拠点となる「道の駅」の機能強化と防災機能の周知

■指標

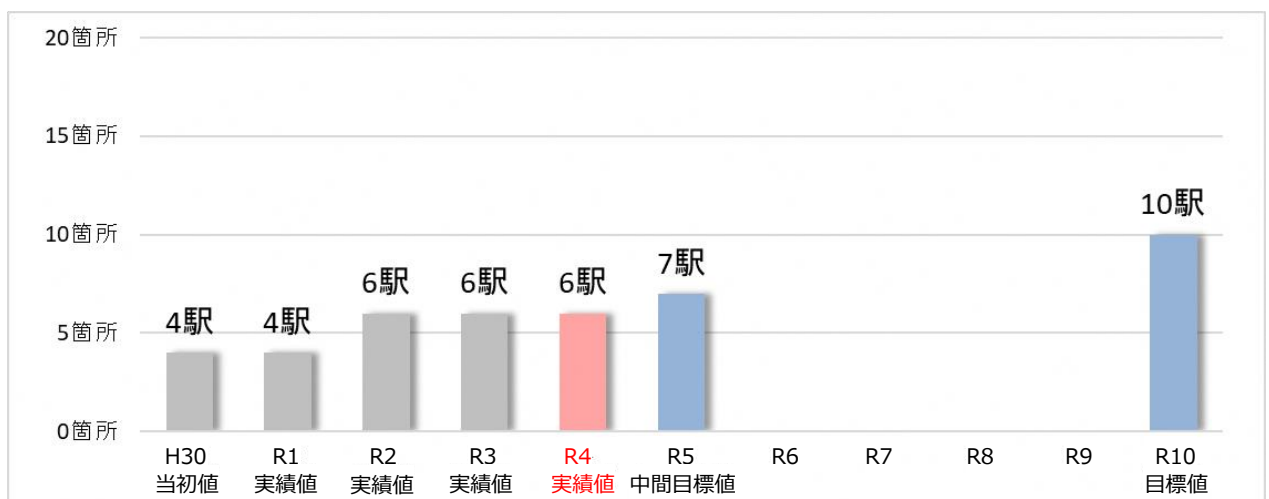
指標(6) 山形らしい魅力のある「やまがた道の駅」数

(R3)21 駅 ⇒ (R4)21 駅



指標(7) 防災拠点機能を備えた「道の駅」数

(R3)6 駅 ⇒ (R4)6 駅



■実施事業例1 【山形らしい魅力ある「やまがた道の駅」の整備】

<p>事業名</p>	<p>道の駅「やまがた蔵王」整備事業 やまがたしおもてぎ おう (山形市表蔵王 地内)【直轄一体型】(事業中)</p>
<p>事業内容</p>	<p>道の駅「やまがた蔵王」は、山形上山 IC 付近に整備される予定であり、人を呼び込むゲートウェイ機能を果たすことが期待される。</p> <p>また、当該道の駅を整備することで道路利用者のみならず市民と周辺地域の住民が日常的に集い、山形を体感しながら心地よくつろぎ、交流できる空間が創出されるため、山形市と国が一体となって整備を進めている。</p>  <p style="text-align: right;">至 米沢市 地図出典：Copyright(c) N T T空間情報 All Rights Reserved</p>
<p>R 4 整備内容</p>	<p>○実施設計、建設工事</p> <p>(令和 5 年 12 月開業予定)</p>  <p>整備イメージ図 出典：山形市</p>

■実施事業例 2 【山形らしい魅力ある「やまがた道の駅」の整備】

<p>事業名</p>	<p>道の駅「もがみ」整備事業 <small>もがみぐんもがみまちしも</small> (最上郡最上町志茂 地内)【直轄一体型】(事業中)</p>
<p>事業内容</p>	<p>道の駅「もがみ」は、現在、国道 47 号沿い当町を含む県境約 80 km圏内に道の駅がない区間へ整備することで、道路利用者が安心して休憩できる場の提供と、地域産業振興及び情報発信の強化が期待される。</p> <p>また、当該道の駅を整備することで道路利用者のみならず町民と周辺地域の住民が日常的に集い、山形を体感しながら心地よくつろぎ、交流できる空間が創出されるため、最上町と国が一体となって整備を進めている。</p> <div data-bbox="427 600 1436 1160" data-label="Image"> <p>至大崎市</p> <p>至新庄市</p> <p>地図出典：Copyright(c) N T T空間情報 All Rights Reserved</p> </div>
<p>R 4 整備内容</p>	<p>○実施設計 (令和 5 年秋開業予定)</p> <div data-bbox="438 1361 1332 1989" data-label="Image"> </div> <p>整備イメージ図 出典：最上町</p>

■達成状況と今後の取組み

【整備中の道の駅（参考）】

駅名	市町村	事業内容
道の駅「やまがた蔵王」	山形市	新たな道の駅整備
道の駅「もがみ」	最上町	新たな道の駅整備
道の駅「おおえ」	大江町	既存の道の駅の再整備（リニューアル）
道の駅「鳥海」	遊佐町	既存の道の駅の移転整備
道の駅「あつみ」	鶴岡市	既存の道の駅の移転整備
道の駅「むらやま」	村山市	既存の道の駅の移転整備
道の駅「（仮称）しんじょう」	新庄市	新たな道の駅整備
道の駅「（仮称）さくらんぼ東根」	東根市	新たな道の駅整備

など

【今後の取組み】

<ul style="list-style-type: none"> ・市町村による「道の駅」の新設や移転に関する取組みへの技術的支援 ・山形らしい魅力ある「道の駅」の整備・活性化を技術的支援 ・防災拠点となる「道の駅」の機能強化と防災機能の整備促進 ・道の駅の情報発信（「やまがた『道の駅』車旅案内」の企画・配布等）

など

2 災害を未然に防止し安全・安心に利用できるみちづくり

施策4

防災・減災に向けた道路の機能強化と災害発生時における対応の迅速化

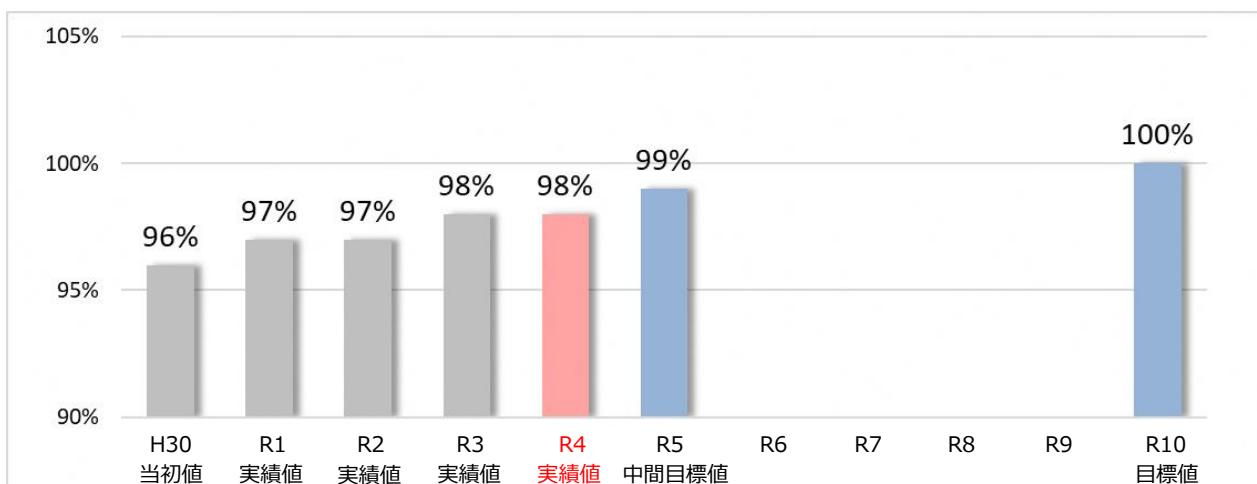
■取組方針

- i) 「緊急輸送道路」や、「重要物流道路」とともに指定される「代替路」や「補完路」及び孤立集落アクセスルート等の橋梁の耐震化等を優先的に実施
- ii) 道路の防災対策を推進
- iii) 豪雨災害等に強い道路ネットワークの整備を推進
- iv) 災害発生時における迅速かつ正確な交通規制・迂回路等の情報提供、孤立解消に向けた迅速な応急復旧等を実施

■指標

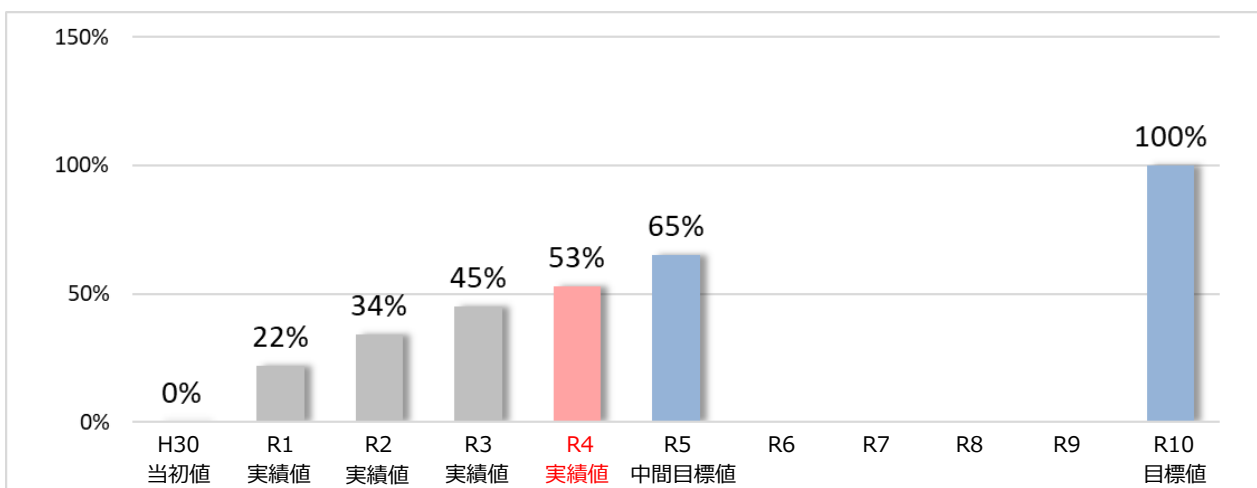
指標(8) 緊急輸送道路における橋梁耐震化率

(R3)98% ⇒ (R4)98%



指標(9) 重要インフラ緊急点検による要対策箇所の対策率

(R3)45% ⇒ (R4)53%



■実施事業例 1 【重要インフラ点検による要対策箇所の対策】

<p>事業名</p>	<p>(国) 287号【大瀬(4)】道路改良・法面对策 <small>しらたかまちおおせおおせ</small> (白鷹町大字大瀬 地内)</p>
<p>事業概要</p>	<p>国道 287 号線は、山形県米沢市と東根市を結ぶ主要幹線道路であり、第 2 次緊急輸送道路として位置づけられている重要な路線である。</p> <p>当該区間は、最上川に近接し、路肩沈下・路面ひび割れ・地すべり等により全面通行止めが発生する区間であり、災害発生を未然に防ぐため、道路改良・法面对策を行うものである。</p>  <p>地図出典 : Copyright(c) N T T 空間情報 All Rights Reserved</p>
<p>R 4 整備内容</p>	<p>○道路改良・法面对策 L = 300m (令和 4 年度対策完了)</p> <p>(整備前)</p>  <p>(整備後) 道路改良・法面对策</p>   

■実施事業例 2 【重要インフラ点検による要対策箇所の対策】

<p>事業名</p>	<p>(主) 余目加茂線【押切新田】 防雪柵設置 <small>みかわまちおおあざおしまりしんでん</small> (三川町大字押切新田 地内)</p>
<p>事業概要</p>	<p>主要地方道余目加茂線は、東田川郡庄内町と鶴岡市を結び、第2次緊急輸送道路として位置付けられている重要な道路である。</p> <p>本事業は、吹雪による道路の吹きだまり防止や視程障害緩和を図るため、防雪柵設置を行うものである。</p>  <p>地図出典：Copyright(c) N T T空間情報 All Rights Reserved</p>
<p>R 4 整備内容</p>	<p>○防雪柵設置 L = 560m (令和4年度対策完了)</p> <p>(整備前)</p>  <p>(整備後) 防雪柵設置</p> 

■達成状況と今後の取組み

【令和4年度の達成状況】

路線名	工区名（箇所）	事業内容	中期計画※	備考
（主）大江西川線	貫見（2）	バイパス整備	村山⑧	
（国）287号	大瀬（4）	法面对策		事例1
（主）余目加茂線	押切新田	防雪柵		事例2

など

【今後の取組み】

路線名	箇所名	事業内容	中期計画※	備考
[村山地域]				
（国）347号	尾花沢市母袋	雪崩柵	村山⑩	
（国）286号	山形市防原町	棒原橋架替	村山⑪	

など

[最上地域]

（主）新庄次年子村山線	舟形町堀内	堀内橋架替	最上⑦	
（主）雄勝金山線	金山町有屋	落石防護	最上⑧	
（主）戸沢大蔵線	戸沢村古口	雪崩予防施設	最上⑨	
（主）新庄戸沢線	新庄市松本	流雪溝	最上⑩	

など

[置賜地域]

（国）287号	川西町時田	防雪柵	置賜⑧	
（主）米沢飯豊線	飯豊町高峰	雪崩柵	置賜⑨	

など

[庄内地域]

（一）余目松山線	庄内町提興屋～酒田市竹田	庄内橋架替	庄内⑦	
（一）藤島羽黒線	鶴岡市羽黒町戸野	防雪柵	庄内⑪	

など

※「山形県道路中期計画 2028」における代表事例箇所の番号

施策5 人にやさしく安全・安心な道路整備に向けた多様な取組の推進

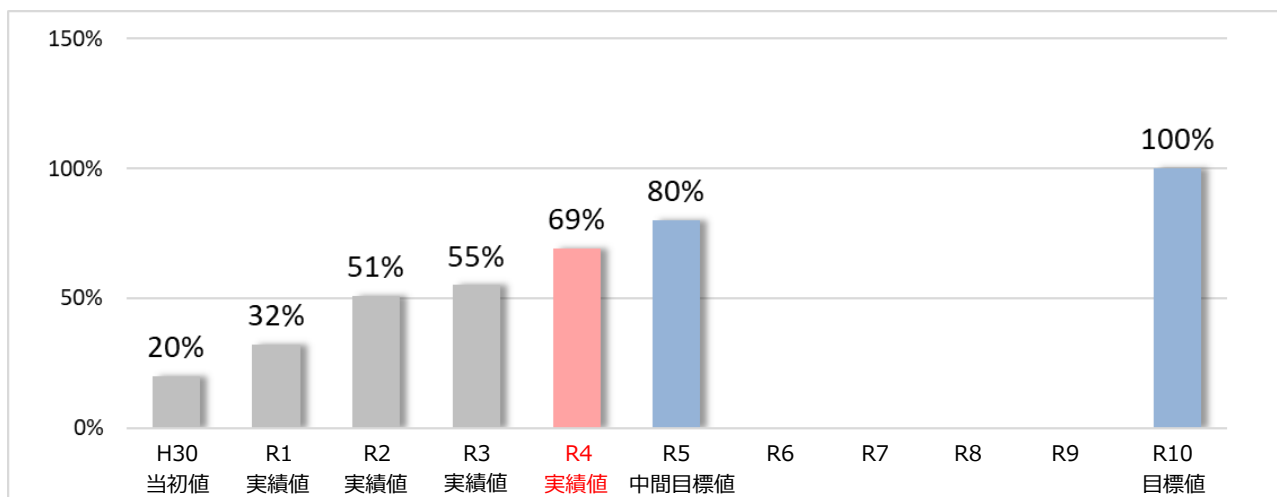
■取組方針

- i) 学校関係者、警察、地域、道路管理者が連携して通学路の点検を行い、歩道設置や交差点改良等の交通安全対策を優先的に実施
- ii) 進行する高齢化を見据え、子どもだけではなく高齢者や障がい者にも優しい歩行空間を創出（無電柱化による障害物除去、段差解消等）
- iii) 限られた予算内で広く効果を発現できるよう、多様な交通安全対策を実施（側溝整備等による幅広路肩の整備、路肩や交差点のカラーリング、植樹帯除去による道路空間の再配分など）

■指標

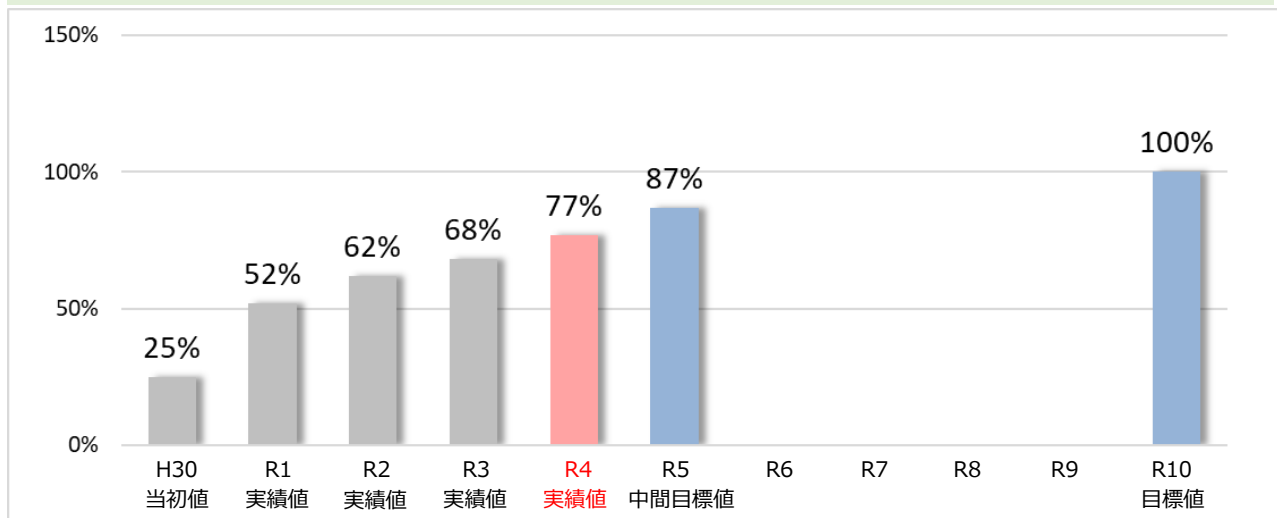
指標(10) 通学路点検による要対策箇所の対策率※

(R3)55% ⇒ (R4)69%



指標(11) 事故危険区間の対策率※

(R3)68% ⇒ (R4)77%



※通学路点検による要対策箇所及び事故危険区間はともに毎年更新されるが、いずれも2018年（平成30年）4月現在の数値を母数として目標設定する。

■実施事業例1 【通学路点検における要対策箇所の対策】

<p>事業名</p>	<p>(主) 山形山寺線【山寺】歩道整備 <small>やまがたしおおあざやまであら</small> (山形市大学山寺 地内)</p>
<p>事業概要</p>	<p>主要地方道山形山寺線は山形市の中心部である山形市役所から、北東に向かい山寺に至る幹線道路で、朝夕の通勤・通学路として、沿線地区住民の生活を支える重要な道路である。 当該路線は、山寺小・中学校の通学路であるが、歩道が狭小であるため、児童等が危険にさらされている状況であり、さらに冬期間は、積雪の影響により道路の幅員が狭くなることから、円滑な交通と通学児童を始めとする歩行者の安全を確保するため、歩道整備を行うものである。</p>  <p>地図出典：Copyright(c) N T T空間情報 All Rights Reserved</p>
<p>R 4 整備内容</p>	<p>○歩道整備（歩道拡幅） L=501m（令和4年度供用）</p> <p>(整備前) W=5.5(7.0)[8.5]m</p> <p>(整備後) W=5.5(7.0)[9.5]m</p> 

■実施事業例2 【通学路点検における要対策箇所の対策】

<p>事業名</p>	<p>(主) 米沢猪苗代線【丸の内】交差点改良 <small>よねざわしまるのうち</small> (米沢市丸の内 地内)</p>
<p>事業概要</p>	<p>主要地方道米沢猪苗代線は米沢市を起点とし、福島県北塩原村に至る補助幹線道路で、朝夕の通勤・通学や沿線地区住民の重要な生活道路と位置づけられているとともに、上杉神社や伝国の杜（上杉博物館、置賜文化ホール）への観光交通の要衝であるとともに、中心市街地への交通ネットワークを形成する重要な路線である。</p> <p>当該路線は、自動車交通量が多く、右折レーンが無いことから、日常的な渋滞が発生している。また、小・中学校、私立・公立高校、山形大学（工学部）があり、歩行者も多く通学路にも指定されていることから、歩行者の安全確保が必要な箇所となっている。</p> <p>このことから、渋滞緩和と歩行者の安全性向上を図るため、交差点改良を行うものである。</p>  <p>至 山形市 至 喜多方市 至 福島市 地図出典：Copyright(c) N T T 空間情報 All Rights Reserved</p>
<p>R 4 整備内容</p>	<p>○交差点改良（歩道拡幅、防護柵設置、右折レーン整備） L=110m（令和4年度供用）</p> <p>（整備前）W=5.5(7.0)[10.0]m （整備後）W=9.0(10.0)[18.0]m</p>  <p>※幅員 W は交差点付近のもの</p>

■達成状況と今後の取組み

【令和4年度における達成状況】

路線名	箇所名（工区）	事業内容	中期計画※	備考
（一）東根尾花沢線	東根市神町南（神町南工区）	歩道整備	村山⑮	
（主）山形山寺線	山形市大字山寺	歩道整備		事例1
（主）米沢猪苗代線	米沢市丸の内	交差点改良	置賜⑪	事例2
（主）余目加茂線	三川町神花	歩道整備	庄内⑬	

など

【今後の取組み】

路線名	箇所名	事業内容	中期計画※	備考
-----	-----	------	-------	----

〔村山地域〕

（一）十日町山形線	山形市飯田	歩道整備	村山⑫	
（一）樽石基点線	村山市長善寺	歩道整備	村山⑬	
（主）寒河江村山線	寒河江市中河原～河北町要害	歩道整備	村山⑭	
（主）山形朝日線	山辺町山辺	歩道整備	村山⑯	
（国）112号	山形市元木一丁目	交差点改良（直轄事業）	村山⑰	

など

〔最上地域〕

（国）344号	真室川町大沢（田郎）	歩道整備	最上⑬	
（一）稲沢下野明線	金山町安沢	歩道整備	最上⑭	

など

〔置賜地域〕

（国）287号	白鷹町菖蒲（1）	歩道整備	置賜⑭	
---------	----------	------	-----	--

など

〔庄内地域〕

（一）円能寺砂越停車場線	酒田市中野俣	幅広路肩	庄内⑭	
--------------	--------	------	-----	--

など

※「山形県道路中期計画2028」における代表事例箇所の番号

施策6

予防保全型維持管理などによる計画的な道路施設の長寿命化と効率的な道路維持管理の推進

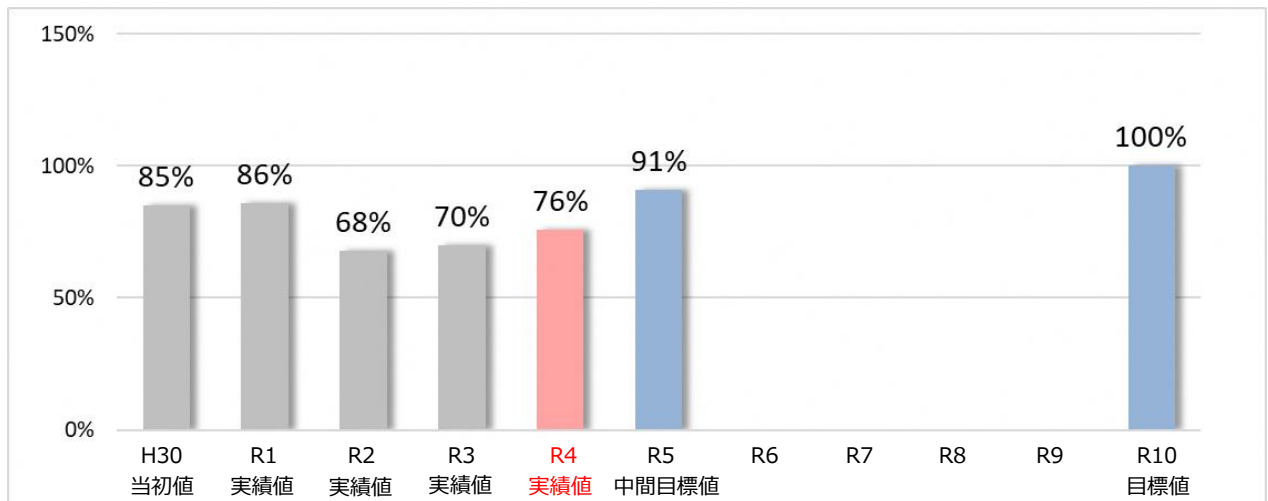
■取組方針

- i) 高度成長期に集中的に整備した橋梁の長期的な維持管理コスト縮減、予算の平準化を推進
- ii) トンネル等大型構造物について、定期点検を実施し、効果的・効率的な維持管理を実施
- iii) 舗装、雪寒施設等の道路施設について、調査・点検により状態を把握し、計画的な維持管理を実施
- iv) 円滑な交通を確保するため、的確な維持管理、除雪を実施
- v) 地域や企業、NPO等の力を活かした県民協働による効率的な維持管理を実施

■指標

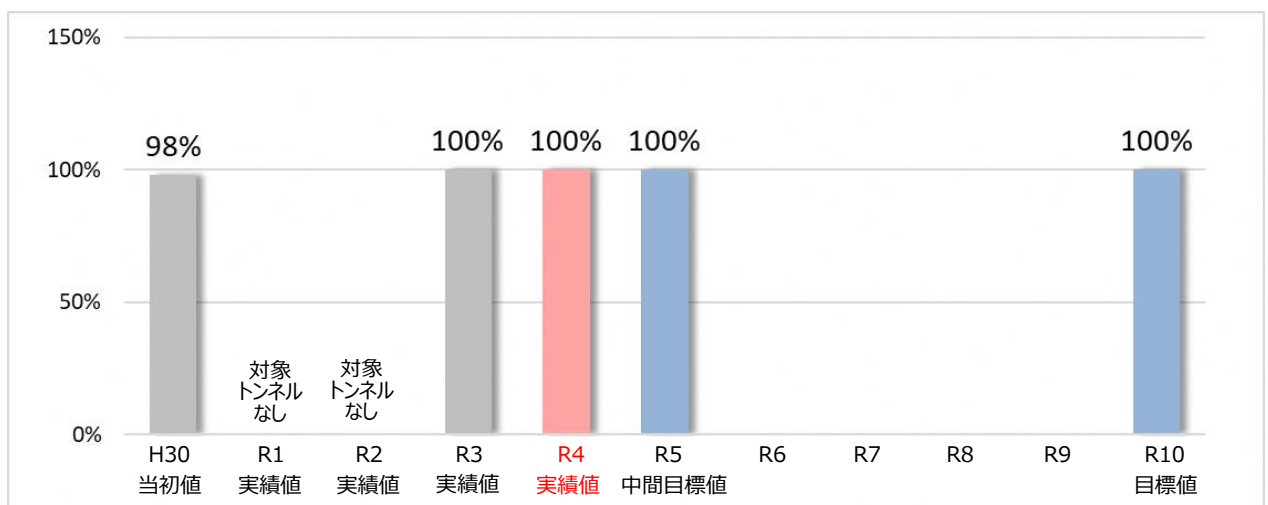
指標(12) 健全度が低い橋の対策率*

(R3)70% ⇒ (R4)76%



指標(13) 健全度が低いトンネルの対策率*

(R3)100% ⇒ (R4)100%



※各年度の点検結果に基づく対策率として診断後5年での対策率100%を毎年の目標に設定

R2の成果については、H27の点検において対策が必要とされたトンネルがなかったことから、対象なしとしている。

■実施事業例1 【健全度の低い橋の対策】

<p>事業名</p>	<p>(主) 新庄鮭川戸沢線【濁沢橋】^{にごりさわばし} 橋梁補修 (戸沢村大字神田 地内)^{とざわむらおおあざかんだ}</p>
<p>事業概要</p>	<p>主要地方道新庄鮭川戸沢線は、山形県新庄市から最上郡戸沢村に至る県道である。 本橋は、点検により主桁や支承に劣化が見られたことから、桁塗装、支承の補修などを行うことで、橋梁の長寿命化を図るものである。</p>  <p>至 新庄市 至 大蔵村 地図出典：Copyright(c) N T T 空間情報 All Rights Reserved</p>
<p>R 4 整備内容</p>	<p>○主桁(鋼)再塗装、支承金属溶射、沓座モルタル補修など (令和4年度対策完了)</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;"> <p>(整備前)</p>  </div> <div style="width: 50%;"> <p>(整備後) 主桁(鋼)再塗装</p>  </div> <div style="width: 50%;"> <p>(整備前)</p>  </div> <div style="width: 50%;"> <p>(整備後) 支承金属溶射、沓座モルタル補修</p>  </div> </div>

■実施事業例 2 【健全度の低い橋の対策】

<p>事業名</p>	<p>(一) 高玉広野線【陸橋】 桥梁補修 <small>むつみばし</small> <small>にしおきたまくんしんらたかまちおおあざひろの</small> (西置賜郡白鷹町大字広野 地内)</p>
<p>事業概要</p>	<p>一般県道高玉広野線は、山形県白鷹町高玉から広野を結ぶ県道である。 本橋は、点検により主桁や伸縮装置に劣化が見られたことから、主桁の補修、伸縮装置の交換などを行うことで、桥梁の長寿命化を図るものである。</p>  <p style="text-align: right;">地図出典：Copyright(c) N T T 空間情報 All Rights Reserved</p>
<p>R 4 整備内容</p>	<p>○伸縮装置交換、断面修復など (令和 4 年度対策完了)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(整備前)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(整備後) 伸縮装置交換</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>(整備前)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(整備後) 主桁 (PC) 断面補修</p>  </div> </div>

■達成状況と今後の取組み

【令和4年度の達成状況】

路線名	工区名（箇所）	事業内容	中期計画※	備考
（主）新庄鮭川戸沢線	戸沢村大字神田	濁沢橋補修		事例1
（一）高玉広野線	白鷹町大字広野	睦橋補修		事例2

など

【今後の取組み】

路線名	箇所名	事業内容	中期計画※	備考
[村山地域]				
（主）山形山寺線	山形市荒谷	荒谷橋架替	村山⑳	
（主）山形山寺線	山形市十文字	高瀬川橋架替	村山㉑	
（主）大江西川線	大江町月布	月布橋架替	村山㉒	

など

[庄内地域]

（国）345号	鶴岡市大宝寺	西三川橋補修	庄内⑯	
（主）酒田港線	酒田市御成町	御成跨線橋補修	庄内⑰	
（国）112号	酒田市本町	実生橋架替	庄内⑱	

など

※「山形県道路中期計画2028」における代表事例箇所の番号

3 既存ストックを有効活用し快適な暮らしと地域の活力を生み出すみちづくり

施策7 生活圏間・都市間ネットワーク及び生活幹線道路の整備推進

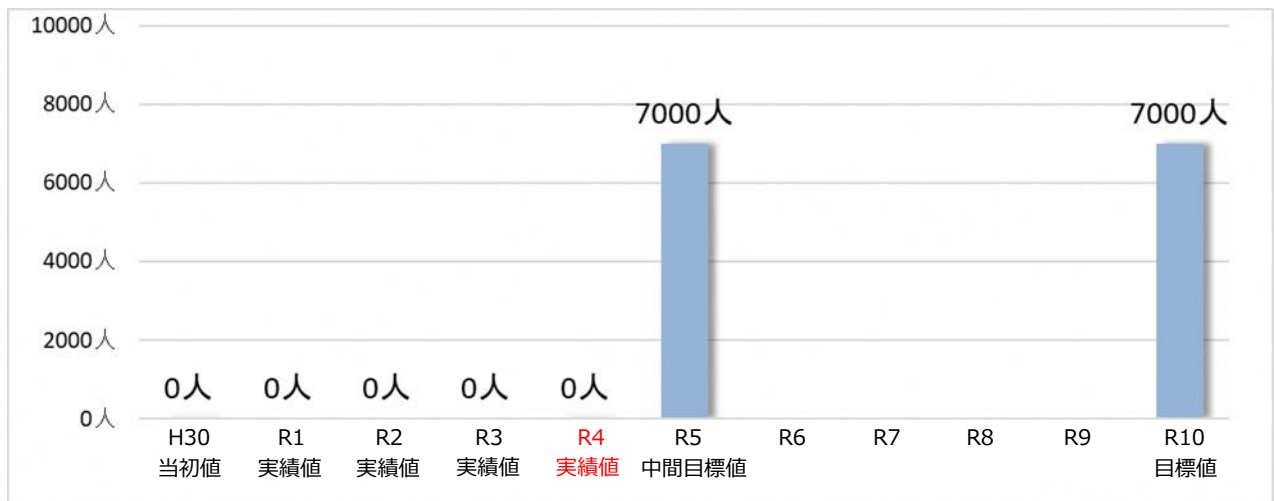
■取組方針

- i) 一般国道や主要な県道において道路の改築・拡幅やバイパスの整備を推進
- ii) 地域の実情に応じた効率的な整備を推進(交通量の少ない道路の部分的な拡幅や待避所の設置、屈曲部の視距改良など)

■指標

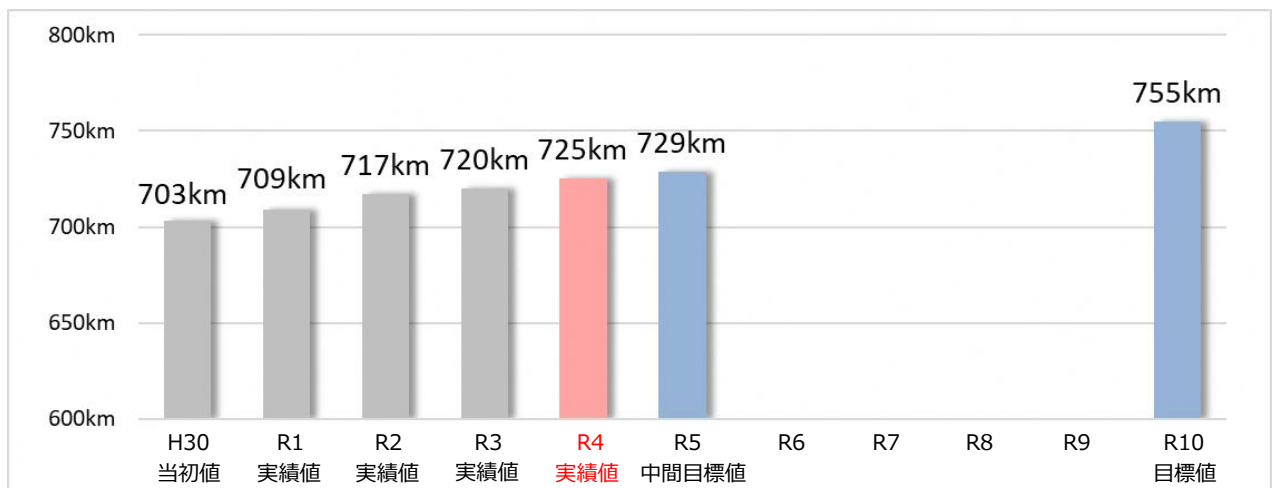
指標(14) 緊急医療機関へ新たに10分でアクセスが可能になる人口

(R3)0人 ⇒ (R4)0人



指標(15) 冬期の円滑な交通が確保された堆雪幅のある道路延長

(R3)720km ⇒ (R4)725km



■実施事業例1 【冬の円滑な交通を確保するための道路整備】

<p>事業名</p>	<p>(主) 大江西川線【貫見(2)】バイパス整備 <small>にしむらやまぐんおおえまちおおあざぬくみ さわぐち</small> (西村山郡大江町大字貫見～沢口 地内)</p>
<p>事業概要</p>	<p>主要地方道大江西川線は、大江町を起点とし、西川町大井沢を経て、国道 112 号に至る延長 37.5km の県道である。 当該路線の大江町貫見～沢口間は、道路幅員が狭くすれ違いが困難、且つ、急峻な地形のため、落石や雪崩の危険性が高い区間となっている。 本事業では、地域の安全安心な道路交通を確保するとともに、地域間の交流促進のため、バイパス整備を行うものである。</p>  <p>至 寒河江市</p> <p>至 西川町</p> <p>地図出典：Copyright(c) N T T 空間情報 All Rights Reserved</p>
<p>R 4 整備内容</p>	<p>○バイパス整備 L=1.26km (令和 4 年度全線供用)</p> <p>(整備前) W=5.5(7.5)m</p>   <p>▲H26 被災 (雪崩)</p> <p>(整備後) W=6.0(8.5)m</p> 

■実施事業例2 【生活幹線道路の整備】

<p>事業名</p>	<p>(一) 浜中余目線【広野】バイパス整備・交差点改良 <small>さかたしひろの</small> (酒田市広野 地内)</p>
<p>事業概要</p>	<p>一般県道浜中余目線は酒田市と庄内町中心部を結ぶ地域間連携に欠かせない重要な路線である。</p> <p>当該区間の現道は、広野小学校の通学路となっているが、道路の幅が狭く、交差点の見通しが悪いため、児童が危険な状態となっている。</p> <p>このことから、沿線住民の安全性・利便性を確保するため、国道7号の4車線化の事業に合わせて、接続道路の整備とクランク状の交差点を集約したラウンドアバウト交差点に改良を行うものである。</p>  <p>至 遊佐町</p> <p>至 庄内町</p> <p>至 三川町</p> <p>地図出典：Copyright(c) N T T 空間情報 All Rights Reserved</p>
<p>R 4 整備内容</p>	<p>○バイパス整備・交差点改良(ラウンドアバウト) L=280m (令和4年度供用)</p> <p>(整備前) W=4.2(5.2)[-]m</p> <p>(整備後) W=6.0(8.5)[11.0]m</p> 

■達成状況と今後の取組み

【令和4年度の達成状況】

路線名	工区名（箇所）	事業内容	中期計画※	備考
（主）大江西川線	貫見（2）	バイパス整備		事例 1
（主）浜中余目線	酒田市広野	バイパス整備	庄内⑳	事例 2

など

【今後の取組み】

路線名	箇所名	事業内容	中期計画※	備考
[村山地域]				
（国）458号	中山町金沢	道路改築	村山㉓	
（一）東山七浦線	山形市風間	道路改築	村山㉔	

など

[最上地域]

（主）新庄戸沢線	新庄市升形	踏切立体化（下馬踏切）	最上⑰	
（主）真室川鮭川線	鮭川村佐渡坂	道路改築	最上⑱	
（一）砂子沢小又釜淵線	真室川町小又	道路改築	最上⑲	
（主）真室川鮭川線	真室川町釜淵	視距改良	最上⑳	
（一）東法田大堀線	最上町野頭	道路改築	最上㉑	

など

[置賜地域]

（主）玉川沼沢線	小国町百子沢	道路改築	置賜㉒	
（主）山形南陽線	南陽市板宮	道路改築	置賜㉓	

など

[庄内地域]

（国）344号	酒田市安田	安田バイパス	庄内㉔	
（主）菅野代堅苔沢線	鶴岡市山五十川（1）	道路改築	庄内㉕	

など

※「山形県道路中期計画 2028」における代表事例箇所の番号

施策8 街なかに賑わいを創出するみちづくりの推進

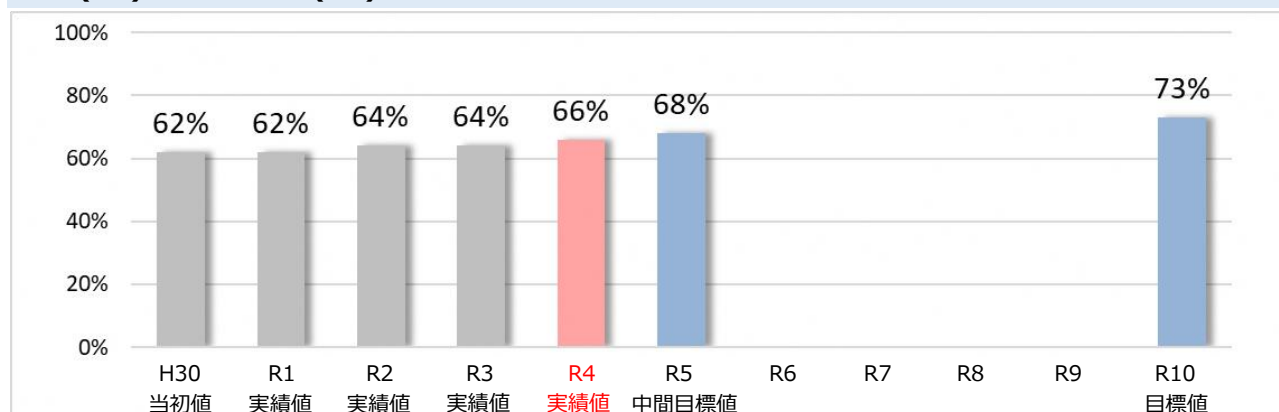
■取組方針

- i) 都市部における街路事業の整備を推進
- ii) 良好な景観を創出する無電柱化を推進
- iii) バイパス整備等の対策を実施した箇所については、最新データや地域の実際の交通状況を踏まえ主要渋滞箇所の見直しを実施

■指標

指標(16) 都市機能誘導区域・中心市街地活性化区域内の都市計画道路の整備率

(R3)64% ⇒ (R4)66%



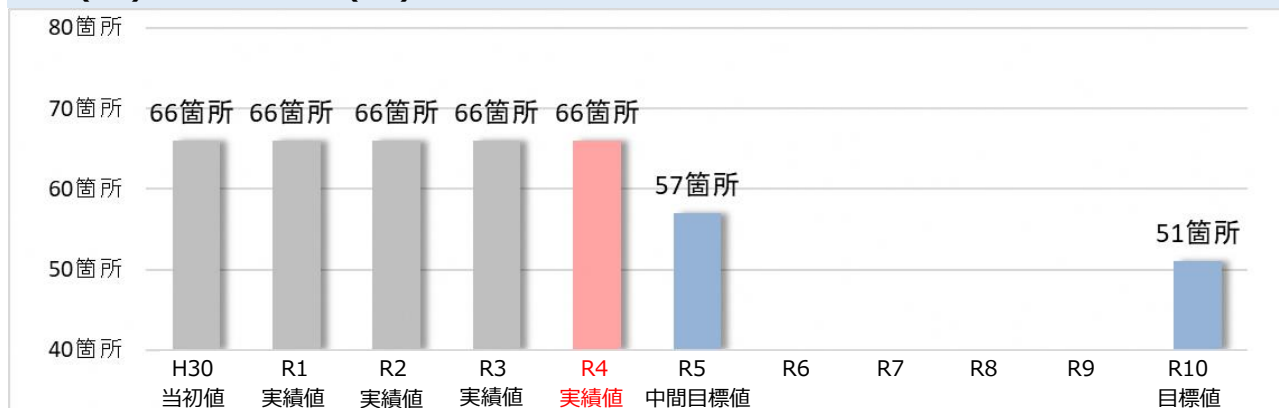
指標(17) 無電柱化の整備延長

(R3)69km ⇒ (R4)70km



指標(18) 市街地エリアにおける主要渋滞箇所数

(R3)66箇所 ⇒ (R4)66箇所



■実施事業例1 【無電柱化の整備】

<p>事業名</p>	<p>(都) 豊里十里塚線【山居町～上本町】 4車線化・無電柱化 <small>とよさとじゅうりづか</small> <small>さんきよまち かみほんちよう</small> (酒田市山居町～上本町 地内)</p>
<p>事業概要</p>	<p>都市計画道路豊里十里塚線は、酒田市中心部を南北に縦貫する都市幹線街路である。当該区間は、第1次緊急輸送道路である国道7号と酒田市役所を連絡する路線となっていることから、山形県地域防災計画において第2次緊急輸送道路に指定されており、防災上も重要な路線である。</p> <p>本事業は、4車線化に併せて電線共同溝による無電柱化を行い、災害時における緊急輸送の確保と、都市防災機能の向上を図るものである。また、浜田小学校の通学路にも指定されていることから、歩道整備などの安全対策を行うことで通学路の安全確保を図るものである。</p>  <p>至 遊佐町</p> <p>至 鶴岡市</p> <p>地図出典：Copyright(c) N T T空間情報 All Rights Reserved</p>
<p>R 4 整備内容</p>	<p>○4車線化・無電柱化 L=708m (うち橋梁 89m) W=33m (車道両側に幅 5.5mの歩道を設置) (令和4年度供用)</p> <p>(整備前) W=6.0(9.0)[15.0]m (整備後) W=13.0(22.0)[33.0]m</p>  <p>(酒田市上本町より山居町方向を望む) (酒田市上本町より山居町方向を望む)</p>

■達成状況と今後の取組み

【令和4年度の達成状況】

路線名	工区名（箇所）	事業内容	中期計画※	備考
（都）豊里十里塚線	酒田市山居町～上本町	4車線化・無電柱化	庄内⑳	事例1

など

【今後の取組み】

路線名	箇所名	事業内容	中期計画※	備考
-----	-----	------	-------	----

〔村山地域〕

（都）旅籠町八日町線	山形市本町	4車線化・無電柱化	村山㉘	
（都）東原村木沢線	山形市木の実町	4車線化・無電柱化	村山㉙	
（主）上山蔵王公園線	山形市蔵王温泉（3）	歩道・無電柱化	村山㉚	

など

〔最上地域〕

（都）北本町飛田線	新庄市新町	自歩道・無電柱化	最上㉛	
-----------	-------	----------	-----	--

など

〔置賜地域〕

（都）赤湯停車場線	南陽市二色根	自歩道・無電柱化	置賜㉜	
（都）桐町成田線	長井市本町	自歩道・無電柱化	置賜㉝	

など

〔庄内地域〕

（都）道形黄金線	鶴岡市馬場町	自歩道・無電柱化	庄内㉞	
（都）本町東大町線	酒田市本町（1）	自歩道・無電柱化	庄内㉟	

など

※「山形県道路中期計画 2028」における代表事例箇所の番号

施策9

山形の特性を活かした道路ストック(施設)をかしこく使うみちづくりの推進

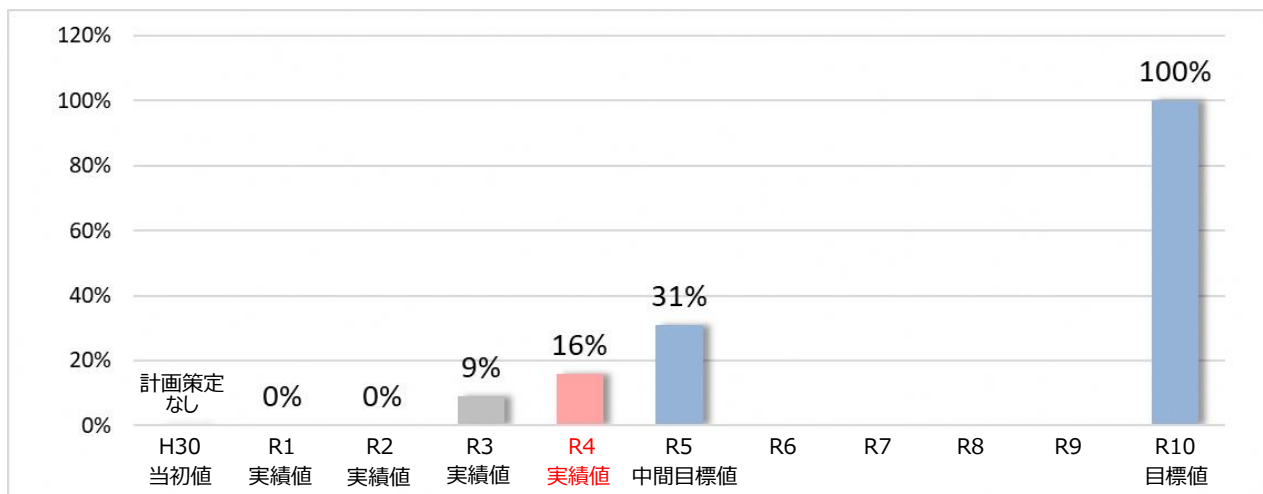
■取組方針

- i) 自転車の利用環境を整備するため、自転車の通行区間として利用できる冬季の堆雪幅を確保した“山形らしい”みちづくりを推進
- ii) 県外・国外からの来訪者にも分かりやすい道路標識の整備を推進
- iii) プローブ情報を用いた渋滞対策・交通安全対策の検討及び実施

■指標

指標(19) 県及び市町村の自転車ネットワーク計画に位置付けられた
県管理道路における自転車利用環境整備率

(R3)9% ⇒ (R4)16%



※現時点ではネットワーク計画が策定されているのが山形県と寒河江市と山形市のみであるため、他市町村のネットワーク計画が策定された時点で、目標値の変更を行う予定。

■実施事業例1 【自転車利用環境整備】

<p>事業名</p>	<p>山形県自動車ネットワーク計画に基づく整備 自転車道整備 (国) 112号外 (酒田市浜中～酒田市上本町 地内) <small>さかたしはまなか さかたしかみほんちよう</small></p>
<p>事業概要</p>	<p>本事業は、「山形県自転車ネットワーク計画に基づく整備」による、自転車が安全で快適に通行できる環境（矢羽根施工、自転車道案内標識の設置）を整備するものである。</p>  <p>至 遊佐町 至 新庄市</p> <p>地図出典：Copyright(c) N T T 空間情報 All Rights Reserved</p>
<p>R 4 整備内容</p>	<p>○自転車道案内標識、矢羽根施工 (令和4年度対策完了)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(整備前)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(整備後) 自転車道案内標識</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>(整備前)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>(整備後) 矢羽根施工</p>  </div> </div>

■達成状況と今後の取組み

【令和4年度までの取組み】

山形県自転車活用推進計画の策定（第1次：R1.8、第2次：R4.3）

山形県自転車ネットワーク計画の策定（R3.3）

寒河江市自転車活用推進計画の策定（H31.3）

山形市自転車活用推進計画の策定（R4.3）

【今後の取組み】

山形県自転車ネットワーク計画に基づく整備

寒河江市自転車ネットワーク計画に基づく整備

山形市自転車ネットワーク計画に基づく整備

3 総括

■山形県道路中期計画指標 令和4年度の達成状況

- 19の指標のうち、12の指標で前年度からの進捗が見られた。
- その他の指標については、前年度から変化がないものもあるが、高規格道路の多くの区間がR8年度までの開通見通しとなっているなど、今後効果が表れることが期待されるため、目標値の達成に向け概ね予定通り事業が進捗していると判断できる。
- 今年度についても、R10年度末目標値の達成に向け、事業進捗を図る。

■山形県道路中期計画指標 R4年度達成状況

9つのみちづくり 施策	指標名	当初値 ※H30年度末	R3実績値 (前年からの変化)	R4実績値 (前年からの変化)	中間目標値 ※R5年度末	目標値 ※R10年度末
1 県土の基盤となる広域道路ネットワークの整備促進・機能強化と未事業化区間の着手	(1) 高速道路の供用延長（供用率）	259km (76%)	269km (79%) (+5km、1%)	286km (84%) (+17km、5%)	293km (86%)	320km (94%)
	(2) 地域高規格道路の供用延長（供用率）	29km (29%)	29km (29%) (変化なし)	29km (29%) (変化なし)	42km (42%)	56km (56%)
2 広域道路ネットワークを活かす追加IC（スマートIC含む）及びICや拠点へのアクセス道路の整備推進	(3) ICへ30分でアクセスできる人口の割合	65%	65% (変化なし)	73% (+8%)	73%	97%
	(4) ICへ10分でアクセスできる工業団地数	35箇所	35箇所 (変化なし)	41箇所 (+6箇所)	43箇所	65箇所
	(5) ICへ30分でアクセスできる主要な観光地数	59箇所	59箇所 (変化なし)	82箇所 (+23箇所)	79箇所	109箇所
3 高速道路から県内各地へのゲートウェイとなる「道の駅」等への支援	(6) 山形らしい魅力のある「やまがた道の駅」数	21駅	21駅 (変化なし)	21駅 (変化なし)	22駅	30駅
	(7) 防災拠点機能を備えた「道の駅」数	4駅	6駅 (変化なし)	6駅 (変化なし)	7駅	10駅
4 防災・減災に向けた道路の機能強化と災害発生時における対応の迅速化	(8) 緊急輸送道路における橋梁耐震化率	96%	98% (+1%)	98% (変化なし)	99%	100%
	(9) 重要インフラ緊急点検による要対策箇所の対策率	-	45% (+11%)	53% (+8%)	65%	100%
5 人にやさしく安全・安心な道路整備に向けた多様な取組の推進	(10) 通学路点検による要対策箇所の対策率	20%	55% (+4%)	69% (+14%)	80%	100%
	(11) 事故危険区間の対策率	25%	68% (+6%)	77% (+9%)	87%	100%
6 予防保全型維持管理などによる計画的な道路施設の長寿命化と効率的な道路維持管理の推進	(12) 健全度が低い橋の対策率	85%	70% (+2%)	76% (+6%)	91%	100%
	(13) 健全度が低いトンネルの対策率	98%	100% (+100%)	100% (変化なし)	100%	100%
7 生活圏間・都市間ネットワーク及び生活幹線道路の整備推進	(14) 救急医療機関へ新たに10分でアクセスが可能になる人口	-	0人 (変化なし)	0人 (変化なし)	7,000人	7,000人
	(15) 冬季の円滑な交通が確保された堆雪幅のある道路延長	703km	720km (+3km)	725km (+5km)	729km	755km
8 街なかに賑わいを創出するみちづくりの推進	(16) 都市機能誘導区域・中心市街地活性化区域内の都市計画道路の整備率	62%	64% (変化なし)	66% (+2%)	68%	73%
	(17) 無電柱化の整備延長	64km	69km (+3km)	70km (+1km)	68km	75km
	(18) 市街地エリアにおける主要渋滞箇所数	66箇所	66箇所 (変化なし)	66箇所 (変化なし)	57箇所	51箇所
9 山形の特性を活かした道路ストック（施設）をかしこく使うみちづくりの推進	(19) 県及び市町村の自転車ネットワーク計画に位置付けられた県管理道路における自転車利用環境整備率	-	9% (+9%)	16% (+7%)	31%	100%